



緑萌ゆ

新宮小・中学校長だより 2024.1.11

2024年のスタート

2024年がスタートしました。今年もよろしくお願いたします。3学期のスタートにあたり、始業式では次のような話をしました。

みなさんが元気に3学期を迎えられたことをうれしく思います。今、それが決して当たり前のことではないと感じています。

知っての通り、1月1日の日に能登半島で大きな地震があり、昨日の時点で180人を超える人が亡くなり、今も多くの方が避難生活を送っています。お正月という事で、久しぶりにふるさとに帰っていて命を落とされた方もいると聞いて胸が締め付けられます。犠牲になられた方に対して、哀悼の意を表し、黙とうを行いたいと思います。一黙とうー

今回のニュースを見て感じた事から二つお話しします。

まず、今回の地震は、決して他人ごとではないと思います。昨年、小さな地震でしたが何度か、この付近を震源とする地震が起きています。これまでになかったことです。今この時にも、地震が起こるかもしれません。皆さんも、いつ起きるかわからないと考えて、地震が起こった時、身の回りに危険性はないか、どのように避難するかなど、しっかり備える必要があります。1月2日に起こった飛行機事故では、残念ながら海上保安庁の飛行機では5名の犠牲者が出ましたが、ジャンボジェット機の乗客は全員無事に避難できて、状況から考えれば奇跡だともいわれています。これは、客室乗務員の方々が、日頃から訓練を重ねていたからと言われていています。本来、最終判断を下すはずの機長とは事故のため無線が故障していて連絡が取れなかった状況だったという事ですが、そのような場合にも備えて訓練していたので、対応できたということでした。みなさんも、今回の事を他人事と考えず、地震や災害に備えてしっかり準備をしてほしいと思います。

二つ目は、いつだれに何があるかわからない、だからこそ周りの人を大切にしてほしいという事です。命は当たり前ではありません。いつ会えなくなるかわからないのです。だからこそ、周りの友達や家族、周囲の人との関係を大切にしてほしいと思います。以前に「一期一会」という言葉を紹介しましたが、一生に一度、または人生でこれが最後と思って、人と接する、出会いを大切にするという意味です。家族など親しい人ほど、甘えが出て、少しのことで、腹を立てたり、時には嫌なことを言ってしまったりしてしまうことがあります。それがもしかしたら最後の言葉になってしまうかもしれません。そうなったらとても後悔すると思います。だからこそ、いつも、周りの人を大切にしてほしいと思います。

地震や災害に対して、しっかり備えようという事と、命があることは当たり前ではないのだから、周りの人を大切にしようというお話をしました。

3学期は仕上げの学期です。勉強や運動にしっかりと頑張って新年の良いスタートを切ってください。

大谷選手のグローブ届く

本校にも、大谷翔平選手のグローブが「野球やろうぜ」のメッセージとともに届きました。子どもたちもとても喜んでいました。中学生も見ることができたのは、本校ならではですね。

